

〔 よくある質問／FAQ 〕

Q 受験予約した日にちや会場を変更できますか？

A 予約の変更はプロメトリック社の予約ウェブサイト上で、テスト日の3営業日前(テスト日が土日や祝日の場合は4営業日前)まで可能です。

Q 複数回の受験予約はできますか？

A 複数回の予約はできません。次の受験予約は、既に予約してあるテストを受験した翌日から行うことができます。ただし、受験日の翌日から起算して45日間は再受験できません。再受験の受験料は初回受験料と同じです。

Q JFT-Basicの判定結果は、どの在留資格の申請に使えますか？

A A1は「育成就労」の資格申請に、A2.1は主として育成就労制度で本人が転籍しようとする際の手続きに、A2.2(A2)は「特定技能1号」の資格申請に使えます。
※就労する産業分野によっては、より上位の日本語能力水準が求められる場合があります。

Q テスト結果に有効期限はありますか？

A JFT-Basicのテスト結果に有効期限はありません。ただし、予約ウェブサイトにテスト結果データが保存される期間は5年間です。この期間中は、予約ウェブサイトから判定結果通知書を見ることができますが、この期間を過ぎると、判定結果通知書を見ることができなくなります。予約ウェブサイトにテスト結果データが保存されている期間に、印刷をしておいてください。

JFT-Basic公式ウェブサイト上にも「よくある質問」を掲載しています。

受験や予約に関するお問い合わせ プロメトリックカスタマーサービスセンター

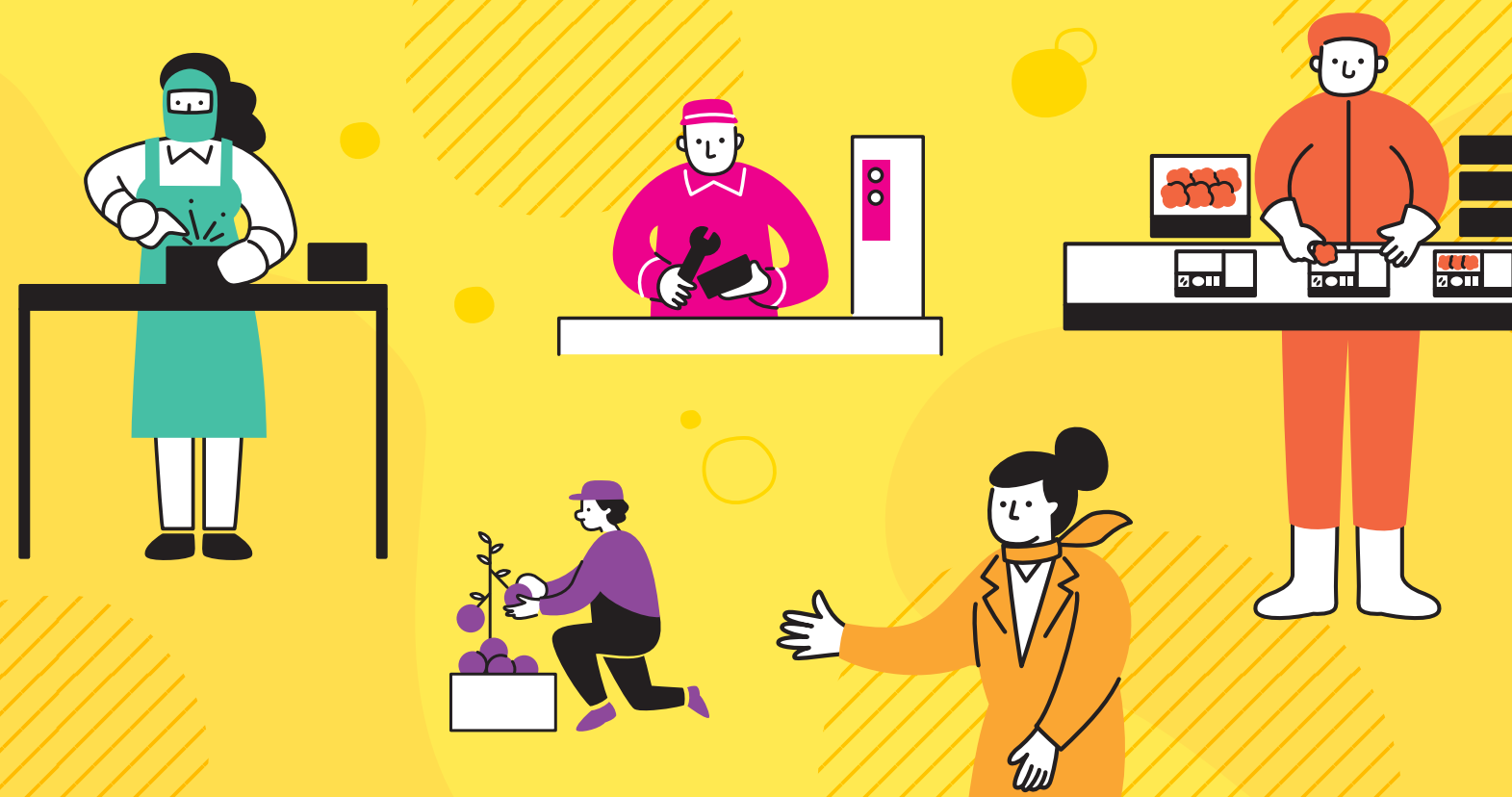
TEL.0120-90-7699

受付
時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00
(土・日・日本の祝日は除く)



JFT Basic 国際交流基金 日本語基礎テスト



『国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic)』をご存知ですか？

国際交流基金日本語基礎テスト

(Japan Foundation Test for Basic Japanese, 略称:JFT-Basic) は、

主として就労のために来日する外国人が遭遇する日本の生活場面でのコミュニケーションに必要な日本語能力を測定することを目的としたテストです。



特徴①

テストは原則、毎月実施されます。

国により、実施日数は異なります。

特徴②

在留資格「特定技能1号」や「育成就労」の申請に使えます。

特徴③

テスト結果は受験後すぐにわかります。

テスト会場でコンピューターを使用して出題・解答し、テスト終了時の画面に総合得点が表示されます。

【実施概要】

主催 独立行政法人国際交流基金 (The Japan Foundation)

日程 原則、毎月実施

実施国 モンゴル、インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、インド、スリランカ、ネパール、バングラデシュ、パキスタン、ウズベキスタン、日本

受験資格 日本語を母語としない外国人
インドネシア国籍の場合、テスト日において満18歳以上であること
ミャンマー国籍の場合、テスト日において満17歳以上であること
日本国内で受験する場合、日本の在留資格を有すること(短期滞在可)

申込方法 予約ウェブサイトからのオンライン申込み
【予約ウェブサイト(プロメトリック社)】
https://www.prometric-jp.com/ssw/test_list/archives/1

受験料 日本国内で受験する場合：10,000円(消費税相当額を含む)
日本国外で受験する場合：国によって異なります

支払方法 クレジットカード、eウォレット、バウチャー等
(国によって異なります)

予約ウェブサイトはこちら



【判定する日本語能力水準】

このテストでは、ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR)、
「JF 日本語教育スタンダード」、「日本語教育の参照枠」における、
A1、A2.1、A2.2 (A2) に達しているかどうかを判定します。

10点～250点の得点範囲において、145点～174点はA1、175点～199点はA2.1、200点～250点はA2.2 (A2) と判定されます。

ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR)：欧州評議会が2001年に公開した、ヨーロッパの言語教育・学習・評価の場で共有される枠組み

JF 日本語教育スタンダード：CEFRにもとづき国際交流基金 (JF) が開発した、日本語のコースデザイン、授業設計、評価を考えるための枠組み

日本語教育の参照枠：CEFRを参考に2021年に文化庁が公開した、日本語教育に関わる全ての者が参照できる日本語学習、教授、評価のための枠組み

〔 受験予約の流れ 〕

01

プロメトリック社のウェブサイト(以下、予約ウェブサイト)にアクセスして、プロメトリックIDを取得

予約ウェブサイトはこちら



※プロメトリックIDがないと受験できませんのでご注意ください。

02

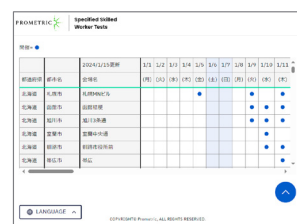
予約ウェブサイト上でテスト日程と会場を確認



「開催情報」項目内の「開催日程」をクリック



「日本国外での受験」または「日本国内での受験」の「JFT-Basicの開催日程」をクリック



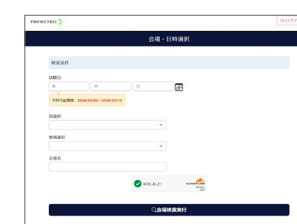
日程と会場をご確認ください

03

プロメトリックIDでログインし、テスト日、テスト会場、テスト開始時刻を選択して受験予約



予約ウェブサイトの「ログイン」ボタンをクリック



希望する会場・日時を選択して予約

※受験希望日の3営業日前(受験日が土日祝日の場合は4営業日前)までに、予約ウェブサイトですべての予約を完了してください。

04

受験料を支払う

国別受験料金



国別支払方法



05

予約完了 予約ウェブサイト上に表示された予約確認書を確認

〔 受験から判定結果通知までの流れ 〕

06

テスト会場に行く前に、当日の持ち物を準備し、予約ウェブサイトの以下のページを確認

当日の持ち物

重要

① 予約確認書

② 本人確認書類(原本)

日本で受験する場合: パスポート+在留カード
インドネシアで受験する場合: e-KTP
インドネシア・日本以外で受験する場合: パスポート

テスト当日に予約確認書と本人確認書類(原本)の提示が必要です。提示ができない場合は受験ができません。予約確認書を印刷して、テスト当日にお持ちください。

受験規定

会場での禁止事項や受験時の注意事項が書かれています。

日本国内



日本国外



受験の流れ

事前の準備事項や、当日の受付から終了まで、一連の流れを紹介しています。



07

テスト会場で受付・チェックイン

- テスト開始時間の30分前までに会場にお越しください。
- 受付で予約確認書と本人確認書類(原本)をご提示ください。
- 本人確認を行う際は、受付の指示に従ってマスクを外してください。



プロメトリック社提供

08

受験

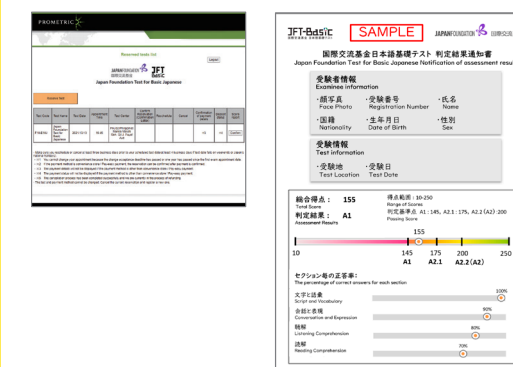


プロメトリック社提供

テスト終了後、コンピューター画面にテスト結果が表示される

09

受験後5営業日以内に予約ウェブサイト上で判定結果通知書が発行される



予約ウェブサイトログインすると、判定結果通知書が表示され、印刷もできます。

【 テストの構成 】

「文字と語彙」「会話と表現」「聴解」「読解」の4セクションで構成。合計で約50問が出題され、受験時間は60分間です。
セクションごとの解答制限時間はありません。

セクション	カテゴリー
文字と語彙 (約12問)	語の意味
	語の用法
	漢字の読み
	漢字の意味と用法
会話と表現 (約12問)	文法
	表現
聴解 (約12問)	内容理解(社会的なやりとり)
	内容理解(店や公共機関でのやりとり)
	内容理解(指示・アナウンス)
読解 (約12問)	内容理解
	情報検索

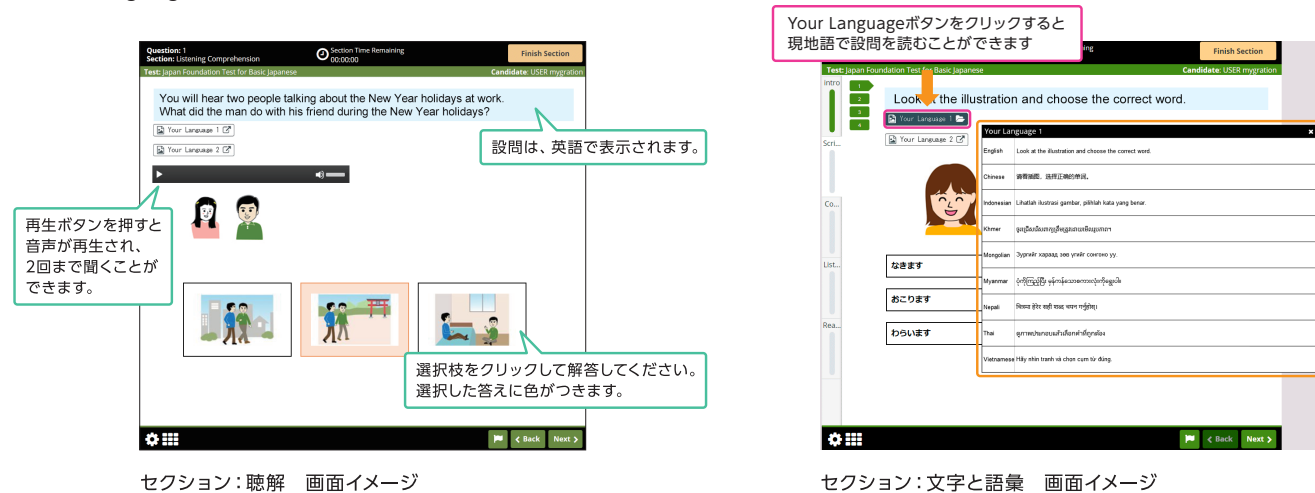
60分(約50問)

※同じセクション内であれば、見直し、再解答
できますが、次のセクションに移動すると、
前のセクションに戻ることはできません。
聴解セクションでは、前後の問題に移動し
て、見直し、再解答することはできません。

【 テストの形式 】

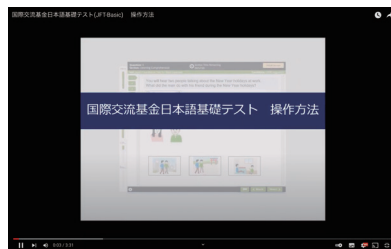
コンピューターを使用して出題、解答するCBT方式です。受験者は、ブースで、コンピューターの画面に表示される問題
やヘッドフォンに流れる音声をもとに、画面上で解答します。設問は英語で表示されますが、Your Language ボタン
をクリックすると、現地語*で設問を読むことができます。

*Your Language 1: 英語、中国語、インドネシア語、クメール語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、タイ語、ベトナム語
Your Language 2: ウズベク語、ベンガル語、ラオス語、マレー語



■ テスト画面の操作方法

テスト画面の実際の操作について詳しく知りたい方は、[YouTube 公式アカウント内の動画をご参照ください](#)。JFT-Basicの画面の
見方や、答え方についてご紹介しています。



動画はこちら

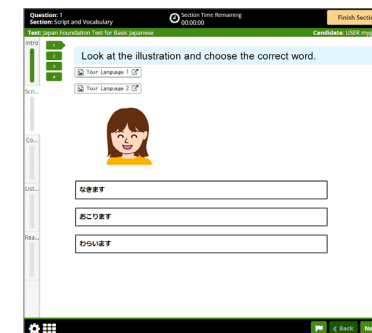


【 サンプル問題 】

JFT-Basic公式ウェブサイトサンプル問題を掲載しています。受験前にご利用ください。



JFT-Basic公式ウェブサイト
<https://www.jpff.go.jp/jft-basic/>



サンプル問題①



サンプル問題②

【 学習のヒント 】

■ いろどり 生活の日本語

日本語コースブック『いろどり 生活の日本語』は、外国の人が日本で生活や仕事を
する際に必要となる、基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるため
の教材です。日本での生活に即したさまざまな場面や題材を扱っており、実際に
用いられるであろう日本語のコミュニケーションを効果的に学べ
ます。各課の学習目標をCan-doの形で提示し、その課の学習で
「できる」ようになることを明確にしています。

<https://www.irodori.jpff.go.jp/>



■ いろどり 日本語オンラインコース

コースブック『いろどり 生活の日本語』をもとにした、総合的な日本語力を身に
つけるためのオンラインコースです。「学習コンテンツ」で、日本の生活場面で
必要となる日本語を、動画などを使ってインタラクティブに学ぶことができ、
「練習コンテンツ」で、漢字や文法など、自信がないと思ったところをくり返し
練習できます。スマートフォン、パソコン、タブレットで利用
できますので、隙間時間を利用して、いつでも、どこでも日本語
の学習をすることができます。

<https://www.irodori-online.jpff.go.jp/>

